

大 船 山

令和 2 年 3 月 4 日

ホームページアドレス <http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/>

2 月 15 日の 5 年生の学年懇談会において、「新型コロナウイルスの感染で、クルーズ船や中国との関係がある人だけでなく、一般市民が患者になり始めたので、6 月の修学旅行が影響を受けるかもしれません。」という話をさせていただきました。その時はまだ、全国一斉の学校の臨時休校措置という流れになるとは想像もつきませんでした。それからたった 2 週間の間に大きく日本全体が新型コロナウイルスの影響を受けることになってしまいました。

長い教員生活を経てきましたが、今までこんな形の長期の臨時休校は経験したことがありません。新型コロナウイルスへの対策も十分にしていかななくてはなりません、3 週間以上（春休みまで含めると 5 週間）に及ぶこの臨時休校が子どもたちの身体的な健康と精神的な健康にどんな影響を及ぼしていくかも考えていかななくてはならないように思います。学校からは、平日はホームページを活用した情報発信を行っていきませんが、子どもの様子で気になる部分がありましたら、学校や担任との連絡を取っていただきたいと思います。こういう通常ではありえない事態の時だからこそ、学校と家庭が一緒になって子どもたちの健全な成長のために連携をしていきたいと考えています。

新型コロナウイルスへの対策について

研究機関では全精力を注ぎこんで新型コロナウイルスの研究を進めていると思いますが、まだ、ウイルス自体の特徴が十分分析されていない状況です。わからないこそ不安になり、デマに惑わされたりしてしまうこともあると思います。今後、新型コロナウイルスについては解明されていくことも多くなるとは思います。厚生労働省や岐阜県、恵那市、NHK、新聞社などの信頼をおける機関から、最新の情報を取得しながら、正しく対策を進めていきましょう。

《臨時休校中、確実に守りたいこと》

- 不要不急の外出を避ける。（特に、換気が悪く人が密集した場所や、不特定多数の人が接触する可能性の高い場所へは行かない。）
- こまめに石けんで手洗いをして、ウイルスを体内に入れない。（アルコール消毒も効果的）
- 発熱やせきが続くなど体調に異変がある時は、マスクをして静養をする。（外出しない）

なお、3 日午後の時点で岐阜県での感染者は 2 名ということで、増加傾向ではありませんが、隣接する愛知県では 41 名の感染者が発生しています。感染しても 10 代～30 代の若者は軽症者が多く、本人が気付かないうちに感染を拡大させている可能性があるという見解が政府の専門家会議から出されています。

情報モラル学習を生かすとき！

2 月 27 日に子どもたちに行った情報モラル学習では、「① ネットのやりすぎに注意すること」、「② ネットに流れている情報にはウソもあるので気をつけること」という 2 点にしばって話をしました。さっそく、その学習の成果が試される場面がやってきました。

①では、臨時休校で時間を持て余してついついネットやゲームの時間が増えてしまう状況。②では、マスクの不足に端を発したトイレトーパー不足のデマ情報や、お湯や花こう岩で新型コロナウイルスが撃退できるという誤った情報など、こういう社会が混乱している時だからこそ出てくるネットの弱点。学習した内容が実際の生活と密接につながっていることが実感できるのではないのでしょうか。ぜひ、学びを生かして、誘惑に負けないような強い心とかしこい判断ができるようになってほしいと思います。